



## 一人ひとりができること

## 庄原市赤十字奉仕団が結成

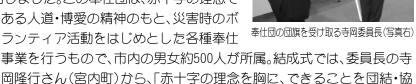
7月7日(木)、ふれあいセンターで「庄原市赤十字奉仕団」の結成式が行われ、 団員や関係者などおよそ70人が出席しました。この奉仕団は、赤十字の理念で



ボランティア活動などについて話された脇谷さん

ある人道・博愛の精神のもと、災害時のボ ランティア活動をはじめとした各種奉仕

力してやっていきたい」とあいさつがありました。



また、併せて開かれた講演会では、日本赤十字社広島県支部の脇谷孔 -さんから、災害ボランティアへの取り組み方や地震の体験談などが話 され、会場の参加者は真剣に聞き入っていました。



# 浴衣で楽しむ七夕祭り

# 紅梅通り七夕まつり



紅梅通りには浴衣姿の人がたくさん

7月7日(木)から9日(土)までの3日間、 中本町の紅梅通りで「紅梅通り七夕まつ り」が開催され、のべ1,000人もの多くの



金魚はたくさんすくえたかな

人が訪れました。にぎわいづくりの活動をしているワークショップの メンバーを中心に開催されたこの七夕祭りは、今年で2回目。今回も、昔 の町並みの風情を残す紅梅通りが笹飾りで飾り付けられ、さらには手 づくりの竹の灯篭が幻想的に照らし出し、浴衣姿の多くの人が訪れま した。また9日には、金魚すくいやヨーヨー釣りなどの夜店、県立広島大 学の学生によるコンサートや格致高校生徒によるFM放送局、さらには

協賛店のサービスなど、訪れた人は盛りだくさんのイベントを楽しんでいました。



# 3年間ありがとう!

## 英語指導助手のキムさんが帰国

英語指導助手として3年間指導にあたられたニュージーランド出 身のキム・ボイドさんが帰国されました。

キムさんは、保育所、小・中学校、高等学校で子どもたちに英語を教 え、英語が話せる高野っ子の育成に尽力されました。また、明るく気 さくな性格から多くの高野町民とふれあい、英会話教室、茶道、雪合 戦などでも活躍。特に、ふるさとCM大賞では2年連続して出演し、 高野中学校での最後の授業の後、生徒たちと記念の一枚 流暢な高野弁を使った演技で、大賞受賞の原動力となりました。



7月は連日お別れ会が開催され、「親切にしてくださった高野町の皆さんのおかげで、とても楽しく素敵な3年間 となりました。美しい高野町と皆さんの温かい心を決して忘れません。本当にありがとうございました。一旦帰国し ますが、秋から広島市内で英語指導を続けるので、また遊びに来ます」と別れのあいさつをされました。



## 地元の米でちまきづくりに挑戦

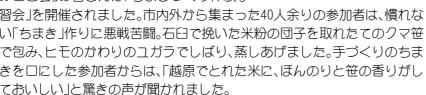
## ちまきづくり体験学習会

比和町越原には、七十二候のひとつ半夏生にあわせ、半夏までに無事田植え や農作物の植え付けができたことに感謝して「ちまき」を作る風習があります。



参加者全員で味わいました

7月2日(土)には、ふれあいの里越原で、「越原 みこと会」の皆さんが「ちまきづくり体験学



越原みこと会は、2カ月に1回程度、中国山地やまなみ大学の講座を開催 されるほか、森脇地域自治振興区内でも活動されています。



# 完成前の最後の見学会

#### 灰塚ダム

総領地域、三次市吉舎町、三良坂町にまたがって建設中の灰塚ダムで、7

月16日(土)・17日(日)の2日間、ダム本体の見学会が開催さ れました。

7月末からは試験湛水が行われており、今回が最後となっ たダムの見学会には、関係者ら280人が参加。説明員の案内 で集落跡などを訪れ、「もう昔の家の場所がわからんような ね」と変わりゆく景色に時の経過を感じ、川遊びをした当時 の記憶を振り返り、思い出を語り合う姿も見られました。

三次・庄原圏域の水がめとなる灰塚ダムは、平成18年度の 完成に向けて、最後の工事が進められています。



ダムについて説明を受けながら見学する参加者

# まちづくりの「大学生」

#### まちづくり大学が開校

西城町内の50歳以上の方を対象に、まちづくりについて意見を交わ したり、さまざまな教養を身につけたりすることで生きがいづくりを していく「まちづくり大学わくわくクラブ」は9年目を迎えますが、今 年度から公民館主催事業として新たに開校しました。

本年度の受講生は103人で、中には第1期から連続で9回の受講とな る方もおられ、皆さんの学習意欲の高さが伺えます。



古川さんの演奏に聞き入る受講生の皆さん

マスコットのとんびくんと一緒に記念撮影

自分でつくった料理のお味は?

講座の内容は、健康や生活安全などの講座や、体を動かしての健康体操やレクリエーションなどで、4回の講 座を計画しており、すべて受講した後に卒業となります。

7月15日(金)の第1回講座では、前西城町教育委員会教育長の古川由紀さんによる、講座「手風琴(アコーデオ ン)人生」と、グランドゴルフを行い、参加した受講生の皆さんは有意義な時間を過ごしました。



## 防火意識を育てよう

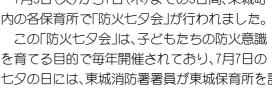
### 保育所で防火七夕会



消防署の署員から防火についての 話を聞く子どもたち

7月5日(火)から7日(木)までの3日間、東城町

七夕の日には、東城消防署署員が東城保育所を訪れました。



子どもたちは、「火遊びはしません」「友達を大切にします」など防火の誓いを 合唱し、消防署員のバルーンクラフト・保育所の先生と署員による七夕の劇を

見た後、さまざまな願い事を書いた短冊を笹の葉に結びつけ、保育所に飾り付けました。

この季節、花火などで火を使う機会が多くなります。火の管理や後始末をきちんとするように心がけ、楽 しい夏を送りましょう。



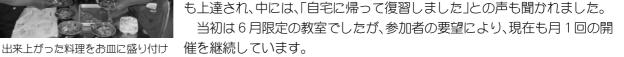
# さあ料理をはじめよう

## 男の料理教室を開催



口和町の保健センターでは、6月に4回シリーズで、地域にすむ男性を対象とし た「男の料理教室」が開催されました。

参加されたのは17人で、「2人暮らしでいつも料理は頼りきりだから」、「腕 を磨いて店を開きたい」などの意気込みを話されるなど、気合は十分。第1 回のメニューである「鯖のみそ煮」から、第4回の「鰹のたたき」までの計4回、 包丁さばきや味つけ、煮炊きなどの調理に挑戦しました。最初は慣れない作 業に時間がかかる場面もありましたが、この教室を通して、包丁さばきなど





2 1 広報しょうばら 2005.8 広報しょうばら 2005.8 20